

企画提案書評価の着眼点

令和8年1月

項目	評価項目の詳細	着 眼 点
訓練内容	求人ニーズ対応	・企業の求人ニーズに対応した内容となっているか。
	受講生ニーズ対応	・受講生の興味が湧きそうな内容となっているか。
	技能習得の有効性	・就職につながりやすい資格取得等ができるか。
	訓練計画	・訓練日数、訓練時間の配分は適当か。
	資格取得者や就職者の実績	・委託訓練の受託実績がある場合は、その際の就職率等 ・新規参入者は、過去の同様な講座実施時の実績
	受講生負担	・教科書や工具等の受講生負担が生じるものについて必要最小限となっているか。
運営体制	講師の確保	・講師数は、科目数等を勘案して適当か。また、経験のある講師を確保しているか。
	相談体制の確保	・受講生が資格取得等について相談できる体制が整っているか。
	自習、補講等への対応	・自習ができる教室等が確保されているか。 ・補講等への対応が明確になっているか。
	個人情報の取扱い	・個人情報の保護・管理が適切になされるか。
	訓練環境 (安全性、立地環境等)	・設備・衛生管理(感染拡大防止対策を含める)により安全に訓練が実施できる環境にあるか。 ・照明や換気設備等が効率的な訓練実施に資するものであるか。 ・訓練を実施する上で必要な教室面積(広さ)が確保されており、必要な備品を備えているか。 ・昼食場所等適切な休憩場所があるか。 ・受講生が通所しやすい場所か。車での通所となる場合は、近隣に駐車スペース等は確保されているか。
就職支援	支援の内容	・就職支援の内容が効果的なものであるか。
	支援体制の確保	・職員を配置し、随時就職相談を実施するなどの支援体制が整備されているか。
経済性	見積価格 (費用対効果)	・訓練の実施に必要な経費が適切に見積もられ、訓練の内容や期待される成果等から見て妥当な範囲内であるとともに、県の予算の範囲内であるか。
加点要素	その他	・独自性や斬新さがあり、提案内容が優れているか。 ・障がい者への支援の実績や、訓練を実施する上での配慮等が十分であるか。 ・就職率向上に向けた積極的な提案があるか。